

タワー (1992)

THE TOWER

メディア 映画

ジャンル サスペンス ホラー

製作国 アメリカ

時間 87分

公開情報 劇場未公開・ビデオ発売

【解説】

「ビバリーヒルズ・コップ2」でエディ・マーフィのドジで間抜けな同僚を演じたP・ライザー主演の超高層ビル・アクション。最新セキュリティ・システムが完備された超ハイテク・ビルにトニーが初入社してくる。しかし彼は全ての設備に対して重要なIDカードに傷を付けてしまったためビルはトニーを不審人物と誤認して監視を始める。その内、トニーも言う事を聞かないシステムにイライラして端末のコンピュータに手を加えたり、IDカードでシステムをからかい出したため、システムはトニーをビルから排除、つまり抹殺しようとする手段を使って過激な攻撃を始め、ついにはその巻き添えを食った者まで出てしまう……。セキュリティ・システム（コンピュータ）に襲われる人間をサスペンス・タッチに描いた映画は他にたくさんあるのだが、主演がP・ライザーだけに多少コメディ・タッチな雰囲気漂う所は面白い。しかしハデなアクション・シーンに対してはその分間延びしてしまっていて締まりが無い。それにエレベーター・シャフトや通風口の中を這い回る姿はもうそれだけで「ダイ・ハード」のパクリと分かってしまい、なんとなく先が読めてしまえるのでラストのハデさも半減気味。全体的にも元気が無い。

【クレジット】

監督	リチャード・クレッター	Richard Kletter
製作	マシュー・ラシュトン	Matthew Rushton
製作総指揮	グレゴリー・ハリソン	Gregory Harrison
	フランクリン・R・レヴィ	Franklin R. Levy
脚本	リチャード・クレッター	Richard Kletter
	ジョン・ライリー	John Riley
撮影	ビング・ソコルスキー	Bing Sokolsky
音楽	ジョン・ダンドリア	John D'Andrea
	リチャード・ホロウィッツ	Richard Horowitz
出演	ポール・ライザー	Paul Reiser
	スーザン・ノーマン	Susan Norman
	リチャード・ガント	Richard Gant
	アナベル・ガーウィッチ	Annabelle Gurwitch
	ロジャー・リース	Roger Rees
	ディー・ディー・レッシャー	Dee Dee Rescher